

## 第1回学校保健委員会 ご挨拶

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で長い休校期間を経て6月から学校が再開されましたが、今年度は、例年どおり4月から新入生を迎えて1学期をスタートすることができました。

学校医の先生方からのご助言や、保護者の皆様のご理解・ご協力をいただき、昨年度の学校再開以後、本校では休校等で教育活動を止めることなく継続できており、感謝申し上げます。教育庁の指示のもと感染症マニュアルの見直し等も随時行いながら、引き続き細心の注意を払って対策に努めていきたいと思っております。

ただ残念なことに、緊急事態宣言が再度出される等、感染拡大予防の観点から5月の授業参観、6月の体育大会の中止を余儀なくされました。児童生徒の成長を保護者の皆様とともに確認しあえる貴重な機会がなくなってしまい、申し訳なく思っております。また、7月に予定していた「ひまわりフェスタ」についても、同様に中止せざるを得なくなりました。主催であるPTAで、内容を精選したり参加者を限定したりする形で実施にむけて検討され、準備を進めていただいていたにも関わらず中止となり、心苦しく思います。

このような状況の中で、市町村等によるワクチン接種に加え、大阪府教育庁により、感染リスク、重症化リスクの高い児童生徒の指導にあたる支援学校の教職員を対象としたワクチンの職域集団接種の機会が6月末から8月にかけて設けられることになりました。また、夏季休業中には校内の空調設備とトイレの改修工事を行います。環境整備も進めながら、今後も児童生徒の体調に十分留意して教育活動を行ってまいります。

緊急事態宣言は解除されたとは言え、まだまだ油断できる状況ではありません。より一層、児童生徒が安全・安心に学校生活を送れ、充実した教育活動を行っていくために、今回の学校保健委員会が意義あるものとなりますよう、どうぞよろしく願いいたします。

校 長 大峠 貴弘  
准校長 天野 ちさと